



れんごう下越

日本労働組合総連合会新潟県連合会・下越地域協議会
 957-0054 新発田市本町 1-1-6 総合生協会館内
 TEL 0254-26-3705 ・ FAX 0254-26-0556

第 118 号
 2016.1.20
 発行人
 福井 正史
 1部5円
 購読料は会費
 に含
**En la union
 Esta la
 fuerza**
 団結こそ力

新年明けましておめでとうございます



青年女性員会ボウリング大会



連合下越地協議長
 福井 正史

あけましておめでとうございます。

昨年 11 月 20 日の下越地協第 25 回定期総会において、引き続き議長を務めることとなりました。地協は、「ストップ・ザ・格差社会！すべての働く者を連合の輪へ『安心社会』を切り拓こう！」「運動への『参加』と組織の『拡大』を進め、地域活動を広げよう！」のローガンのもと、地協内の各支部がそれぞれに主体性を持ち、「参加」と「拡大」に向け運動を進めているところです。また、連合・労金・生協などで作る、労福協を通じて地域活動にも取り組んでいます。昨年は村上で「ワーク＆ライフセミナーin 村上～連帯・協同でつくる安心・共生

の福祉社会の実現に向けて～」を開催し、若者のから見た地域の魅力・まちづくりの可能性についてトークセッションやまちカフェ（グループ討議）を行いました。今年は 9 月に新発田で「ワーク＆ライフフォーラム in 新発田」が開催されます。多くの組合員・地域の皆さんに是非参加していただきたいと思います。

2016 年がすべての組合員の皆様にとって、より良い年となりますことを祈念いたしますとともに、今後とも連合下越地協並びに各支部へのご理解とご協力をお願い申し上げ、新年の挨拶と致します。

連合メールマガジン登録のお願い
 ※PC・携帯電話・スマートフォンから登録できます。
<https://www.jtuc-rengo.or.jp/unimag/>（登録URL）

「連合メールマガジン（通称：ユニマガ）」は、単組・支部や職場など組織の隅々まで連合運動を伝え、つなげていくため、連合からの情報を直接手元に届けることを目的に行っています。




新発田支部 議員懇談会開催



連合新発田支部議員懇談会を昨年12月15日に開催しました。連合推薦の新発田市議会議員5名、聖籠町議会議員1名が出席し、新発田支部から17名が出席しました。渡部議員から新発田市政について報告、五十嵐町議から聖籠町12月議会の報告を受けました。また、連合下越地協で取り組んだ、組合員より提出された生活課題要望について意見交換を行いました。久志田事務局長からは連合新潟「2016～2017年度政策・制度要求と提言」(案)についての説明があり、連合が取り組んだ「年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書採択」の取り組みに対し、新発田市議会で採決され可決された事について市議会議員に御礼を述べました。

青年女性委員会第25回総会開催



昨年12月5日、新潟市「万代市民会館」で第25回連合下越地協青年・女性委員会総会を開催しました。遠藤委員長から1年間の活動に対して御礼の挨拶がありました。経過報告では、各行事の参加者が昨年より増え、また役員会を月一回開催し役員同士の交流も深まり、次年度の活動に弾みがついたと報告がありました。運動方針では、1. 青年女性活動の発展に向けて 2. 青年女性委員会組織の発展に向けて 3. 青年女性委員会活動の発展に向けての提案を決議しました。次年度の役員体制を決議し総会を終了しました。終了後、懇親会では仲間同士の絆を強めました。

2016年度青年女性員会役員

役 職	氏 名	産 別	単 組
委 員 長	遠藤登志夫	電力総連	東北電労東新潟火力支部
副 委 員 長	辻 和 尊	U Aゼンセン	クラレ労働組合新潟支部
事 務 局 長	畠山 権也	自 治 労	新発田市職員労働組合
事務局次長	菅澤 一行	電機連合	日立産機システム労組中条支部
委 員	石崎 善彦	JEC連合	北興化学労働組合新潟支部
委 員	臼井 潤	U Aゼンセン	水沢化学労働組合
委 員	遠藤 恒	自治労	五泉市職員組合
委 員	吉田 広輝	電力総連	東北電労新発田支部
委 員	渡辺 愛深	自 治 労	阿賀野市職員労働組合
委 員	安藤 清美	自 治 労	新発田市職員労働組合
委 員	佐藤 俊介	新 教 組	新教組下越支部
委 員	上野 千聡	新 教 組	新教組下越支部
委 員	武者 和哉	J P 労 組	JP 労組下越支部
委 員	武藤 梨奈	J P 労 組	JP 労組下越支部